

科目名	水 稲 生 産 学	教員名	あかた ひなこ 岡田 佳菜子	開 講 コース	作物生産 花 園 芸	2 年次	前 期
<p>・ 目的と内容</p> <p>本講義では、北海道の水稲栽培体系を基本に、播種から収穫まで各生育時期の水稲の生育特性をしり、どのような栽培管理技術がなぜ必要であるかを理解できるように講義をすすめたい。 また、慣行的な栽培方法とともに応用技術の実例・問題点をとりあげる。</p>							
<p>・ 授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[前期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 米の生産状況 2 . 北海道の水稲の特徴 3 . 水稲の遺伝と品種改良 4 . 水稲の栽培管理 育苗と移植 5 . 水稲の栽培管理 耕起と施肥 6 . 水稲の栽培管理 水管理 7 . 水稲の栽培管理 雑草・病虫害防除 8 . 水稲の栽培管理 収穫・乾燥・脱穀・貯蔵 9 . 外観品質・食味 10 . 気象と栽培管理 11 . 北海道の水田土壌 12 . 直播栽培 13 . 田畑輪換 14 . 糯（もち）品種の特性と栽培 15 . 加工用米、飼料米の特性と栽培 							
<p>・ 講義の進め方</p> <p>参考プリント、教科書、プロジェクターを使い講義を行う。 講義内容の理解促進・発展のため、小テストを活用。</p>							
<p>・ 試験と成績評価</p> <p>成績の評価は、出席状況、小テスト、定期試験から総合的に判断する。</p>							
<p>・ 担当教員から受講生諸君へ</p> <p>・ 一つ一つの栽培管理技術がなぜ必要であり、いかに現場で実践するべきかを考えながら授業に取りくむことを望む。</p>							
<p>・ 使用教材</p> <p>教科書： 参考書：</p>							